

愛知教育大学附属岡崎小学校 学習用タブレット 運用ガイドブック

児童用



愛知教育大学附属岡崎小学校 特別推進部 ICT 部会

令和4年5月2日 現在

この運用ガイドブックには、愛知教育大学附属岡崎小学校のみなさんがタブレットを適切に使って学習できるように、次の2つのことをまとめています。

- ・タブレットを使う目的や使い方
- ・タブレットを使うときのルール

タブレットは大学からみなさんに1人1台貸し出すもので、同じものを大切に使います。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。うまく活用すれば、学習内容を理解し、仲間とともに自分の考えを深めたり、広げたりして、課題を解決する力が身につきます。ルールを守らずに誤った使い方をすると重大な事件に巻き込まれる危険もあります。このガイドブックをよく読んで理解し、タブレットを「安心・安全」に活用していきましょう。

① 時間・場所・状況・目的などを考え、学習のためにふさわしい使い方をします。

- ◇ おもに学校で使います。校外学習など、校外に持ち出して使うこともあります。
- ◇ 校内でも先生の指示のあった場所や学習の目的以外では使いません。
- ◇ 緊急時(臨時休校等)、学校が指定する日に家庭に持ち帰り、使うこともあります。

② 小学校卒業まで大切に使います。

- ◇ 濡れた手や水筒の近くなど、水分や湿気のあるところでは使いません。
- ◇ ほこりが多いところや砂がかかる場所では使いません。
- ◇ 強い日差し・ストーブの近くなど、高温になるところでは使いません。
- ◇ 置き忘れたり、紛失したりしないように、常にタブレットをそばに置きます。
- ◇ 持ったまま走ったり、地面に置いたりするなど、破損が予想されることはしません。
- ◇ タブレットの画面は指かタッチペンで触れ、鉛筆などでは触れません。
- ◇ 磁石など、タブレットの調子が悪くなるものは近づけません。
- ◇ 緊急時などで家庭に持ち帰って使う場合、登下校中はカバンから出しません。

③ カメラで人や持ち物を撮影するときは、撮影する相手の許可をもらいます。

- ◇ 学校の先生から指示があったとき以外は、カメラは使いません。

④ 自分のパスコードやパスワードは、先生と保護者以外の人に教えません。

⑤ タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。

⑥ 人を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを、書いたり、送ったりしません。

⑦ 健康に気をつけて使います。

- ◇ 画面に顔を近づけすぎずに正しい姿勢で使います。
- ◇ 明るい場所で使い、暗い場所では使わないようにします。
- ◇ 長時間画面を見たときは、遠くの景色を見るなど、ときどき目を休めます。



⑧ 破損、故障、紛失したときは、すぐに先生や親に知らせます。

⑨ 記載のルールが守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。

年	学級	番	氏名
---	----	---	----